

## 臨床研究「眼科画像検査における画像鮮明化の有用性の検討」について

筑波大学附属病院眼科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### 1. 研究の目的

近年、様々な画像データに鮮明化処理を行なって画像を見やすくする技術が進歩してきており、これらの技術が医療分野への応用が期待されています。本研究では、眼科で日常的に行なっている様々な画像検査において、画像鮮明化により病変検出率が改善するかなどを検討します。

### 2. 研究対象者

2012年9月から2022年9月に、当院眼科で前眼部や眼底の写真や動画撮影、光干渉断層計検査等の画像検査をされた約10000例の患者。

### 3. 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年4月1日まで

### 4. 研究の方法

まず、複数名の眼科専門医で元画像と鮮明化後の画像を読影し、全ての病変を検出します。その後、別の複数名の眼科医（非専門医・専門医）が元画像と鮮明化後の画像それぞれを一定時間読影し、病変検出率を算出し、元画像と鮮明化後の画像で病変検出率を比較します。また、読影した際の、画像の見やすさを10点満点でスコアリングして、元画像と鮮明化後の画像で比較します。

### 5. 試料・情報の項目

1. 前眼部写真，前眼部動画：診察時に撮影した、前眼部の写真と動画
2. 前眼部光干渉断層計検査：前眼部の断面図等の検査
3. 眼底写真，眼底動画：診察時に撮影した、眼底の写真と動画
4. 後眼部光干渉断層計検査：網膜等の後眼部の断面図等の検査
5. 眼底自発蛍光写真：特殊な波長の光で撮影した、眼底の蛍光をみる検査
6. 光干渉断層血管撮影：光干渉断層計を用いた血管撮影

氏名、生年月日、IDなどの個人情報を消去し匿名化した状態で、上記画像データを電子カルテ等より抽出し、研究に用います。

### 6. 試料・情報の第三者への提供について

第三者への提供はありません。

7. 試料・情報の管理について責任を有する者  
筑波大学附属病院 眼科 講師 森川翔平

8. 試料・情報の利用及び提供を開始する日

当院で試料・情報の利用開始日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始日：2022年10月19日

提供開始日：該当なし

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。使用する研究費は運営交付金です。外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。当該研究において使用される材料等を無償で提供を受けていますが（画像鮮明化装置 LISr、MIer：ロジック・アンド・デザイン社）、本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われ、本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

11. 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：眼科 担当：森川翔平

Tel：029-853-3148（平日 9～17時）

Fax：029-853-3148